

(様式第 7 号)

### 地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 2 年 6 月 3 0 日

作成者：大 脇 巧 己

地域の課題解決のために行った活動を 1 つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

|                                                                                                                                                                                                                                                     |                                              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 団体名                                                                                                                                                                                                                                                 |                                              |
| 特定非営利活動法人さんびいす                                                                                                                                                                                                                                      |                                              |
| 事業名                                                                                                                                                                                                                                                 | 日時 (期間), 場所                                  |
| あしや冒険ひろば                                                                                                                                                                                                                                            | 原則 毎月第三日曜日 年間 12 回開催<br>高浜団地 2 号棟前のひろばと第二集会所 |
| 内容 (実績) *実施したことを具体的に                                                                                                                                                                                                                                | 受益者数                                         |
| 当事業は、兵庫県青少年本部の助成事業として、子ども達に対し、安全・安心して遊べる場の提供を目的として県内各地で実施されている。芦屋市では、当法人が継続して定期開催をおこなっている。<br>本事業の特徴は、単に子どものあそび場の確保だけでなく子ども達の自主的な遊びを大人 (プレーリーダー) が見守ることで、子ども達同士の学び合いや成長を見守ると共に、地域での多世代交流や次世代を担う若手プレーリーダーの育成の場にもなっている。<br>令和元年度も年間 1 2 回の冒険ひろばを開催した。 | ひろば利用者と<br>近隣住人<br>( 1 8 0 ) 人               |
|                                                                                                                                                                                                                                                     | 参加者数                                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                     | 広場に参加した<br>子育て中の親子<br>( 1 1 5 ) 人            |
| 成果 (社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に                                                                                                                                                                                                            |                                              |
| 地域自治会との連携を取り、受益者が子育て中の親子だけでなく、近隣の高齢者へと広がりを見せている。<br>また、数年前より兵庫県の地域祖父母事業とも連携したことで、多世代交流の輪も広がっている。                                                                                                                                                    |                                              |
| 今後の展望 (どのように継続, 発展するか)                                                                                                                                                                                                                              |                                              |
| コロナ禍での三密の防止や、検温や消毒など、安全対策にはこれまで以上に注意を図りながら、子ども達の自主的な遊びの場を引き続き確保していきたいと思っている。                                                                                                                                                                        |                                              |